いぶり・ひだか「ごみゼロ」宣言

胆振・日高地域は北海道の中央南西部にあって、胆振地域は支笏湖洞爺国立公園や有珠山、昭和新山などの火山地帯、登別地獄谷、大湯沼、倶多楽湖などから構成された温泉郷、樽前山や支笏湖などの豊かな自然環境に恵まれています。
また、日高地域は南北に連なる日高山脈、わが国最大の国定公園である日高山脈襟裳国定公園などの豊かな自然環境に恵まれ、多くの野生動物も生息しています。

この自然環境は、この地に住む人々が大切に守り育んできたものであり、私たちには次世代に伝えなければならない責務があります。

胆振地域は平成２０年７月「北海道洞爺湖サミット」の開催地であり、これを契機として胆振・日高地域における環境保全活動・環境行動の取組が活発化しています。

しかしながら、多くの方々の努力を踏みにじる廃棄物の不法投棄、ポイ捨てなどの行為が後を絶たない状況にあります。

我々は、胆振・日高地域におけるごみゼロを目指し、廃棄物の不法投棄やポイ捨てを許さず、豊かな自然環境を後世に引き継ぐことを目的に、次のとおり宣言します。

１　ごみの不法投棄やポイ捨ては許しません。

２　ごみの不法投棄等を未然に防止するため、監視を強化します。

３　地域が一体となった清掃活動等の取組を進め、ごみの不法投棄の防止に向けた普及啓発を図ります。

平成２２年３月２６日

胆振・日高地域廃棄物不法処理対策戦略会議